

たこをつくったよ！

3じかん目に、わたしのおじいちゃんたちがきました。たこのつくりかたをおしえにきてくれました。3じかん目ははじまって、たこをつくりはじめました。さいしよは、竹をけずりました。かたなで手をきりそうでちよつとこわかったです。「足にかたなをおいて、竹をうごかすといいよ」とおしえてくれました。つぎに、ビニールぶくろをきりました。はさみでせんの上をきりました。まつすぐきるのがむずかしかったです。きつたふくろに竹をテープではりました。バランスをあわせるのがむずかかったけど、うまくはれました。それで、竹をちよつとまげました。おれそうでこわかったです。そして、ひもをつけました。つけるとき、ほそくてとおりにくかったです。さいごに、かがみもちやこまなどのお正月のえをかきました。かわいくかけてうれしかったです。とばすのがたのしみです。



(南郷小学校 1年 武政 美空)

みんなで育てたよ

私たち2、4年生は、今年からサトウキビを植えて育てることに挑戦しました。3月の中頃に植えて、4月の終わり頃、芽が出てきてサトウキビだとわかるようになりました。その後、草引きなどをしながら、6月にはだいぶ大きくなりました。7月、サトウキビを栽培している秋田さんの畑を訪問しました。お話を聞く中で、サトウキビを育てるには「肥料と水」がとても大切だということがわかりました。

9月になると、サトウキビはぐうんと大きくなっていました。12月になっていよいよ収穫、サトウキビを切って食べてみました。皮をはぐのは難しかったけれど、食べてみると甘くておいしかったです。私たちは、来年も育てたいと思います。サトウキビを切ったあとの切り株に土をかぶせて守っています。



(田ノ口小学校 4年 深木 遥真・松本 貫汰・有友 日葵)

避難所運営シミュレーション

地域創造コースの3年生は、12月15日に実施した防災デーで避難所運営の体験を行いました。入野小学校や地域の方にも参加していただき、避難路検証や避難所の運営訓練を行ったのですが、避難してきた人と運営の人数が圧倒的に違い、みんな自分の役割に精一杯になり、情報共有などが滞ってしまいました。

来年度は、私達の反省をいかし、少数でも情報共有を上手く行い、スムーズに運営できる方法を考えることが大切だと思いました。



(大方高校 3年 高橋 七海)